

## 三芳町都市計画マスタープラン（素案）に対する町の考え方について

町の考え方を下記の通り取りまとめましたのでお知らせします。

パブリック・コメント案件：三芳町都市計画マスタープラン（素案）		
担当課：都市計画課	メールアドレス：toshikei@town.saitama-miyoshi.lg.jp	
提出された意見の件数	2件（1名）	
対応状況	原案のとおりとする。	
素案に対する意見等	対応方針	町の考え方
<p>1 意見</p> <p>(1) 三芳スマートIC周辺に企業を誘致、留置を行うことで雇用を創出について</p> <p>この地域は、日本農業遺産に認定され、伝統的農法の維持、保全に取り組んでいる地域で、東入間鳥獣保護区に指定され、鳥獣の保護や繁殖においても重要な地域です。</p> <p>地域面積の約6割は、農地と平地林で農業的土地利用が主体となっており、現在は自然や平地林の保全活動が行われています。</p> <p>こう記載してあり、この地域に企業誘致をするのは問題です。</p> <p>その他の理由として、自然や平地林の保全と企業誘致は両立しない。</p>	<p>原案のとおりとします。</p>	<p>上位計画である三芳町第5次総合計画との整合を図り、「みどり共生産業ゾーン」において、企業誘致・留置を促進し、産業系施設の誘導を進めます。誘導にあたっては歴史的な自然環境の維持・保全を図り、環境に配慮し、沿道緑化に努め、良好な景観形成を進めます。</p>

<p>企業の立場からすると、自然や平地林の保全地域は進出しづらい。</p> <p>長期的には、企業の倒産、海外移転も想定される。</p> <p>*以前の日経新聞に中小、零細企業の経営者アンケートで経営が黒字でも廃業予定という意見が多かった。</p> <p>若い人が工場では働きたがらない</p> <p>採用されても3K職場のアルバイト派遣社員。</p> <p>固定資産税の税収は増えるが、町民全員の宅地部分の固定資産税も上昇する。</p> <p>日本農業遺産に認定された地域なので企業誘致は中止するべき。</p> <p>以上の理由から企業誘致について反対です。</p>		
<p>(2) 三芳バザール賑わい公園」について</p> <p>道の駅とハイウェイオアシスは仕組みとして赤字運営になりやすい。</p> <p>利用者の目的がトイレ休憩と軽食が主なので商業的に成功しない。</p> <p>利潤追求の民間のスーパーでさえ、閉店している。</p> <p>イトーヨーカドー上福岡</p>	<p>原案のとおりとします。</p>	<p>上位計画である三芳町第5次総合計画との整合を図り、三芳スマートIC周辺を複合交流拠点として位置づけ、「(仮称)三芳バザール賑わい公園構想」は実現可能性について、慎重に検討したうえで進めていきます。</p>

<p>東店 イオン所沢店 ダイエー三芳店</p> <p>更地となった道の駅 道の駅山崎</p> <p>かつて兵庫県宍粟市山崎町今宿の国道29号沿い揖保川右岸に存在した道の駅。</p> <p>閉鎖後の施設について宍粟市では、ドライバーの利用に供するため「トイレや駐車場は当面、使用できるようにしたい」との意向を示すと共に「近く観光拠点施設を設ける計画」としていたが、2013年（平成25年）度中にすべて撤去され、その後更地となった。</p> <p>以上の理由から「(仮称)三芳バザール賑わい公園構想」については、反対です。</p> <p>*機能的には、現在の三芳パーキングエリアで充分です。</p>		
--	--	--